事例No.	1144
公表年度	R2
団体の属性	一般市
団体名	広島県三次市

事例区分	一般行政

タグ	・（行政改革）業務の効率化

事例種類	森林の集積・集約化

事例内容・タイトル

森林経営管理制度に基づく意向調査の実施

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

広島県　三次市　（森林経営管理制度に基づく意向調査の実施）

- 三次市では、県や市町、森林組合等から構成される「地域調整会議」を設置し、意向調査実施箇所や役割分担について議論した。
- 令和元年度は、森林経営計画が未策定の約135haについて意向調査を実施（回答69人）
- 令和２年度は、説明会を実施して集積計画を策定予定。また，新たに約300ha（2地区）について意向調査を実施予定。

□　事業内容

森林所有者への意向調査の実施

森林経営計画が未策定の区域について意向調査を実施

【事業費】2,245千円

【実　績】意向調査面積　約135ha

（三次市意向調査結果）

回答内容	回答数	率(%)
自分で経営管理	1	1.4
自分で委託したい	2	2.9
森林組合へ委託済み	5	7.2
市に委託したい	31	44.9
わからない	30	43.5
計	69	

【追加調査の結果】

・わからないと回答した 30 名のうち 4 名を訪問

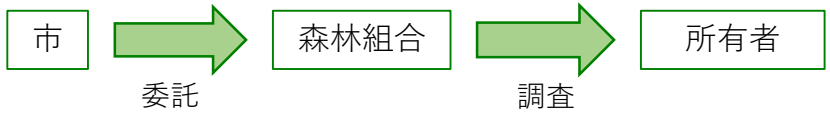
→ 全員が、事業内容がよく理解できなかったため、わからないと回答

※実際に会って説明したところ、市に委託したいとのこと

→ 対面なども含めた所有者に対する説明が重要

□　事業スキーム

森林所有者への意向調査の実施



□　工夫・留意した点

- 意向調査の地域選定に当たっては、国土調査や航空レーザー測量データ解析等をもとに、地元森林組合と相談して林業経営に適した森林を特定した。

◇　基礎データ

①令和元年度譲与額	24,197千円
②私有林人工林面積（※1）	10,870ha
③林野率（※2）	75.9%
④人口（※3）	53,615人
⑤林業就業者数（※4）	123人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　※３，４：「H27年国勢調査」